



今年度も残り 4 ヶ月。11 月には宿泊行事等も無事に実施され、生徒の皆さんは**並木での経験値**を着々と重ねています。前期生の皆さんは、この時期に並木の特長である「先取り学習」と「じっくり学習」を上手に組み合わせて力をつけていきましょう。4 年次生は文理選択、5 年次生も科目選択 & 受験の学期、大学志望者の 6 年次生は入試の時期です。進路情報をしっかり確認し、選択していきましょう。

2025 年度大学入試スケジュール(12 回生)

並木生の 9 割近くが志望する**国公立大学**の一般入試の場合、国際教養大等の一部の独自日程の大学を除くと「前期日程」「後期日程」「中期日程」の組み合わせで最大 3 校の受験が可能です。前期日程で合格し、入学手続きを取ると、他の中・後期日程を受験していても合格対象にはならないため、第 1 志望校は前期日程で受験することが一般的です。**後期日程**については、定員が少なく志願倍率が高くなる傾向にありますが、実際は前期日程合格者が受験しないので、合格のチャンスは決して小さくはありません。前期日程から後期日程の間は 2 週間以上もあり、弱点分野の克服等も可能です。**あきらめずに受験することが合格のカギです。**

私立大学については 2 月以降に出願できたり、地方入試(学外試験)や方式別入試があったりと、様々な入試のスタイルがあります。**情報収集をこまめに行うことが希望進路実現につながります。**

大学進学には経済的な負担も伴います。受験料以外に交通費・宿泊費等もかかり、合格が決まれば入学金や授業料、場合によっては下宿費用、私立大では一時金などの支払いについても考えなければなりません。「どんな大学を何校受験するのか」といった受験計画については、6 年次の 12 月中にはご家庭でも十分話し合っておく必要があります。

右表は共通テストの日程です。学力をつけて臨むことはもちろんですが、**当日の過ごし方等の戦略**も大切です。**1 科目ずつ気持ちを切り替えながら**最大限に力を発揮して下さい。なお、得点は 4 月以降に開示されます。「**自己採点の結果で出願先を決める**」ことになりますので、**日頃から正確に自己採点**しましょう。

●共通テスト以降のスケジュール

2025 年 1/18(土)~1/19(日)
大学入学共通テスト

試験日	出題教科・科目	試験時間
1/18 (土)	地理 歴史 公民 『地理総合、地理探究』 『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』 『公共、倫理』『公共、政治・経済』 『地理総合/歴史総合/公共』 『旧世界史 A』『旧世界史 B』 『旧日本史 A』『旧日本史 B』 『旧地理 A』『旧地理 B』 『旧現代社会』『旧倫理』『旧政治・経済』 『旧倫理、政治・経済』	2 科目選択 9:30~11:40 1 科目選択 10:40~11:40
	国語 『国語』	13:00~14:30
	外国語 『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	『リーディング』 15:20~16:40 『リスニング』 『英語』のみ 17:20~18:20
1/19 (日)	理科 『物理基礎』『化学基礎』 『生物基礎』『地学基礎』 『物理』『化学』『生物』『地学』	2 科目選択 9:30~11:40 1 科目選択 10:40~11:40
	数学① 『数学 I』『数学 I・数学 A』	13:00~14:10
	数学② 『数学 II』『数学 II・数学 B・数学 C』 『旧数学 II』『数学 II・数学 B』 『旧簿記・会計』『旧情報関係基礎』	15:00~16:10
	情報 『情報 I』『旧情報』	17:00~18:00

1/18(土)~1/19(日) 正解等の発表

1/20(月) 自己採点

1/22(水)予定 平均点等の中間発表

面談などで出願校を検討

1/27(月)~2/5(水)国公立大出願

2/6(木)予定 平均点等の最終発表

先輩からのメッセージ ~健康管理は隠れた入試科目~

- ◆試験中の最大の敵は睡眠不足、寝坊だった。◆風邪をひいて体調が悪かった。寒さ対策を。
- ◆時々気分転換をするのもおすすめ。軽いストレッチなどがきく。
- ◆早寝早起きなど生活リズムを作るのは大事。朝から脳がしっかり動くようにしよう。
- ◆勉強せざるをえない環境で黙々と集中して取り組む時と、帰りがけに友達と話す時のメリハリも必要。



自習室等の利用について

公共の場ですので、誰もが気持ちよく利用できるようにマナーを守ることがもちろん、感染症予防についても注意事項を守りましょう（マスク、換気、手指と使用場所の消毒）。また、自習室でも校内で利用禁止の機器（携帯電話等）は使用しないこと。利用可能日時については、変更することもあります。それぞれの開館予定表を確認しましょう。

☆フライトホール(後期生)

休日の利用（9～17時）は、警備員さんに**必ず身分証明証を見せてから入館**して下さい。その際、**名前を伝えながら提示**しましょう。もちろん挨拶も忘れずに。**館内は飲食・私語禁止。**（^{ティーオー}T O ルームでの教えあいは可。休日の昼食は和室でとれます）学校の中には入ることはできません。安全確保のため、**利用簿に必ず記入**してください。

平日の利用は原則として 7:00～19:50 です。鍵は日直の先生がしめてくれますが、最後に利用する場合は窓の施錠、ストーブ・電気の消灯にご協力ください。冬休みの平日は 7:00～16:40 です。

☆図書室

昼休み（月～金）と放課後 16:50 まで（月火木金）利用可。休日は閉館。入口に新刊案内がありますので、興味のある本は積極的に借りましょう。

☆進路室

平日 18 時まで利用可。冬休みの平日は 16:50 まで。自習する場合は利用簿に記入、赤本等を借りる場合は貸出簿に記入し、1 週間以内に返却して下さい。休日は閉館。最新年度本は 12 月まで閲覧のみ可、1 月以降は貸し出します。進路室前のチラシ等は自由に持ち帰ることができます。進路室前の掲示板には大学情報を載せていますので、ご利用下さい。コピー機も設置されており、1 枚 10 円で利用できます。

12 回生へ 並木生の合い言葉 「共通テストは通過点。だからこそとりにいこう」

この冬休みは、夏休み以上にしっかり勉強して過ごすはずです。この時期の受験生は必ず「やる」からです。一方で受験生にとっては、不安と戦いながら過ごすので、「もっとできたのに」「間に合うかな」と自分の頑張りに満点を出せる人もいないでしょう。全国の受験生がそう思っています。ここまで来ると、戦う相手は他者ではなく、自分自身です。以前の自分と今の自分を比較し、**自分ができる限界までやっているのは成長している証拠です。**共通テストは通過点ですが、だからこそしっかりと得点をとりきりましょう。

【学習面】試験直前までできることを増やす

- 模試等で曖昧だった問題を「解答解説」で確認しておく。
- 共通テストの出題形式に模試や問題集で慣れておく。
- 時間配分の感覚（見直しまで）を身につけておく。
- 地歴公民、理科の受験する順番を決めておく。「第一解答科目」と「高得点科目」のどちらを合否判定に利用するかは大学によって異なることがあるので要注意。大学の募集要項で確認。
- 自己採点が毎回正確にできるように練習しておく。
- 1 科目につき、2 問ずつは確実に解ける勉強をする。1 問は 2～4 点ある。試験直前まで得点力をあげる。
- 絶対に落とさない科目・分野は得点を伸ばして勝負する。
- 苦手な科目も諦めずにできることを増やす。

【生活面】生活リズムの安定

- 共通テスト開始は 9:30 から。夜 12 時までには就寝。朝型へ生活習慣を切り替える。
- いつも通りの学習スタイル。学校の授業でもいつも通り生活する。友達との何気ない会話も不安軽減に役立つ。睡眠不足に注意。適度な運動には 3 分間の全カラジオ体操がおすすめ。
- 普段と違う食べ物・飲み物には注意。いつも通りの食事をする。

☆直前の追い込み期は、最後の最後まで伸び続ける。強気でいこう！

☆地道にやるべきことを戦略としてやり続けよう。継続は力なり。

☆難しい問題ができなければ合格できないと思うのは間違い。基礎問題を確実にとれることが大切。

☆理科や社会は追い込みが勝負！間違った問題を解き直して一つ一つできるようにしていくこと。

☆自己採点日は必ず登校すべし。できたのかできないのかは自分で判断しない。まずは登校せよ！

共通テスト直前5か条！

並木中等教育学校キャリア学習＜1～3月＞

学習進路部

		1月	2月	3月
学校行事		本校適性検査・共通テスト		卒業式・終業式・修了式・入学者説明会
1 年 次	テーマ	探究心の醸成 ～問いにつながる疑問を持つ～		1年を振り返る ～学習・生活スタイルの修正～
	校内テスト			定期テストV
	模擬試験	Z会アドバンスト		
	進路行事			保護者懇談会
	進路の目標・意識する点	並木中等の学習の柱である探究活動は、疑問を持ち、解決のための糸口を探すことで、その探究力を個乗させることが出来る。主体的に日々の授業に取り組む、感じた疑問点を解決するための行動を心がける。その活動から、自分の適性を認識する。		入学してからの1年間を振り返り、達成できたこと、継続すべきこと、課題として浮かび上がったこと、工夫すべきことを、自己評価させる。2年次での飛躍のために、現状認識と改善点を可視化（見える化）することを意識したい。
2 年 次	テーマ	基礎期としての土台固め ～自律と志・主体性～		1年を振り返る ～学習・生活スタイルの修正～
	校内テスト			定期テストV
	模擬試験	Z会アドバンスト		
	進路行事			医学プログラム説明会・保護者懇談会
	進路の目標・意識する点	基礎期としての終盤を迎え、職業観の育成の一応の完成を目指す。進路実現に必要な学力を意識し、特に英数国の弱点補強に重点をおく。志を持つことで、基礎期としての土台固めを行いたい。		入学してからの2年間を振り返り、達成できたこと、継続すべきこと、課題として浮かび上がったこと、工夫すべきことを、自己評価する。3年次での飛躍のために、現状認識と改善点を可視化（見える化）することを意識したい。（1年次の継続目標）
3 年 次	テーマ	家庭学習時間の重要性 ～先取り学習への対応力～		折り返し地点で将来を見据える ～深化～
	校内テスト			定期テストV
	模擬試験	Z会アドバンスト		
	進路行事			保護者懇談会
	進路の目標・意識する点	後期課程を前に、もう一度最低ラインの平日2時間、休日3時間の学習時間を確保できているかを問う。先取り学習への対応には、授業に主体的に取り組むことと家庭学習での復習が重要である。「予習→授業→復習」の黄金サイクルを再度認識し、確実に実行したい。		前期課程を振り返り、達成できたこと、継続すべきこと、課題として浮かび上がったこと、工夫すべきことを、自己評価する。後期課程でのさらなる飛躍のために、今後の目標を具体化、明確化する。進路目標については、固定しすぎずに幅広く考え、可能性を広げる。
4 年 次	テーマ	自分で選択したことに責任を持つ ～必要な学力を身につけるために 実行すること～		武器となる科目を作る ～5年次になる前の2ヶ月間～
	校内テスト			定期テストV
	模擬試験	共通テストチャレンジ 進研模試		小論文模試 (駿台模試)
	進路行事	OBOGガイダンス		進路状況説明会・春課外・ 保護者懇談会
	進路の目標・意識する点	文理選択の決定によって、学習意欲を高めることが可能である。そのために大学共通テストまであと2年となること、4年次での学習内容が大学入試で重要であることを理解するべく、個人面談を重視する。継続的な学習時間の確保への対策を怠らないことが必要である。		数学への苦手意識を持つ文系の生徒にとっては、数学を重点的に取り組む機会である。また、理系の生徒にとっても物理・化学・生物などを重点学習することで、得意科目に出来る機会である。5年になる前の2ヶ月に何をするかを意識し、実行する。
5 年 次	テーマ	学習時間の量と質 ～続けることの大切さ～		5年の冬に英・数・国を完成すべし
	校内テスト			定期テストV
	模擬試験	共通テストチャレンジ 進研プロシード		河合塾記述模試 (駿台模試)
	進路行事	OBOGガイダンス		河合塾学びみらいバス 進路状況説明会・春課外 保護者懇談会
	進路の目標・意識する点	学習と進路に関する意識調査をもとに、年次全体の学習時間の伸びを意識し、さらなる切磋琢磨と上昇志向を生み出す雰囲気作りに努める。受験までの長期的な学習計画（サクセスプラン）を作成し、確実に実行していく。甘くない「つめた」勉強を。		進路状況説明会などで6年次の受験動向・結果を収集し、これからの受験勉強の道筋をイメージできるようなガイダンスを活用する。個別面談の重要性が増す時期。学習と実行委員や部活動との両立は段取り力も培い、結果的に受験にも役立つ。途中であきらめずに続けよう。本気で向き合おう。今は勉強体力をつけ始める時期。
6 年 次	テーマ	周りの人々への感謝の気持ちを持つ ～自分を褒めることも大切～		最後までやりきる。最後まで戦う。最後まで諦めない
	校内テスト			
	模擬試験	並木プレテスト		
	進路行事	共通テスト・自己採点・出願検討		私立大学入試・国公立大学入試
	進路の目標・意識する点	共通テストでの目標点を明確化し、必ず取りきる意志を持って、受験に向かう。二次出願に関しては、先生方も十分な検討を行っているのて、情報を共有する。出願校選択は第一志望を重視しつつ、共に話し合いながら冷静な判断を出来るように、家でも学校でも十分な話し合いを持つ。		共通テスト後も現役生は最後まで成績を伸ばすことを意識し、最後まで諦めない。国公立後期試験まで全力でやりきる雰囲気、年次全体で作る続ける。プライトホールなどの設備や先生方の添削指導・面接練習を活用する。 応援される受験生であれ！ Be a top learner！

2025 年度大学入試(現 6 年次生)はこうなる！

★受験人口減&入学定員増 大学志願者数は減少、合格者数増で競争緩和がすすみ、国公立大も入口が広がる(18 歳人口は減少、既卒生も減少。入学者数を維持するため、合格者数は増加の見込)

★受験生の動向 難関大志望者の志望はぶれない。私立大では併願校数を絞り込む動き。難関資格系統の人気は高い。ただし入学はゴールではなく資格取得はハードなので安易に選択しない。4 年先を考えた、学び続けられる大学選びを。

★共通テスト平均点 当面安定しない可能性あり、自己採点結果に慌てないこと。

★大学を選ぶ環境だからこそ気をつけたいこと

①挑戦を恐れない ②早々に諦めない(合格率は年々上昇中)

③受験教科は安易に絞らない(選択肢が広いと可能性が広がる)

④応援される受験生であれ!(勉強できること、周囲の協力への感謝を持つのも受験勉強の一つ。誠実に!)



冬休み前にお試しあれ！ 勉強が面白くなる3つの思考

(『東大大全』幻冬舎より)

その1 WHY思考

「なぜシャッター街が増えているのか」「なぜ長野県と茨城県はレタスが多く獲れるのか。その違いは何か」これらは実際に出题された入試問題です。勉強だけでなく、日常生活で見かけるニュースや新聞に書いてあることに対して、「なぜ？」という疑問や理由を問われることが多く出題されます。好奇心をもち、疑問点は調べて考える習慣は学ぶことの面白さにつながり、学習のモチベーションにもつながります。

その2 NEXT思考 「ピンチ=終わりではなくチャンス」

ピンチをチャンスだと思うための秘策は、「笑顔」です。時間が足りないとき、ミスに気づいたとき、口角を上げて笑う習慣が「次」を考えることにつながります。心理学では、人間というのは笑うから笑顔になるのではなく、笑顔だから笑うという働きがあると言われています。その状態にあれば切り替えて次の対策を考えることができるはずです。

その3 READY思考

何かをするときに一番難しいのは「やり始め」です。具体的に準備状態を作るのにおすすめなのは「ルーティン化」することです。後期生はプライトホールがルーティン化に最適な場所ですが、家での勉強が難しい人も多いと思います。次の4つの方法を試してみてください。①新しい場所での勉強(リビング、廊下など人から見られる場所はおすすめ) ②姿勢を変えて勉強(時々立って勉強してみる) ③時間を決めて勉強(タイマーやアラームを使って切り換えの合図とする) ④ちょっと残しの勉強(例えば丸付けだけ残しておいて気になって机に向かうのが狙い)

ちなみに昨年冬の面談号でお伝えした「勉強の意欲をうむ7つの習慣」の中で、すぐにできるものを再び載せます。整理整頓ついでにこの冬休みはぜひ家事を手伝って段取り力もつけてください。

習慣7「机やカバンの状態に気をつける」

身の回りの整理整頓は頭の状態の整理ともつながります。必要なものをあるべき場所に置き、必要ないものを片付けること、気が散るものは勉強する場所におかないことです。